

資料編

1. 総合計画における SDGs の位置づけ

目標		基本方針	基本方針における 主な基本施策
	貧困をなくそう	カクゴ① 地域で支え合う福祉の実現	子育て環境の整備、充実、発信 高齢者・障がい者福祉の充実
		カクゴ③ 健康づくり体制及び医療体制の維持・強化	健康づくり体制の強化 医療機能の維持
	飢餓をゼロに	カクゴ③ 健康づくり体制及び医療体制の維持・強化	健康づくり体制の強化 医療機能の維持
		カクゴ③ 健康づくり体制及び医療体制の維持・強化	健康づくり体制の強化 医療機能の維持
	すべての人に健康と福祉を	カクゴ① 地域で支え合う福祉の実現	子育て環境の整備、充実、発信 高齢者・障がい者福祉の充実 体力づくりの推進
		カクゴ③ 健康づくり体制及び医療体制の維持・強化	健康づくり体制の強化 医療機能の維持
		社会基盤の整備及び利活用の促進	ユニバーサルデザインの推進
	質の高い教育をみんなに	カクゴ① 地域で支え合う福祉の実現	高齢者・障がい者福祉の充実 体力づくりの推進
		充実した教育・学習環境の提供	山都町民としての誇りの醸成 学校教育環境の向上 生涯学習の機会提供 食育・地産地消の充実
		各分野を支える後継者づくり	産業を支える人材の確保 環境を支える人材の確保 地域を支える人材の確保
		カクゴ④ 「山の都」で育まれた歴史・文化の保全	身の回りに溢れる地域資源(文化財等含む)の再認識と活用 地域文化の維持・伝承 芸術文化の振興
		カクゴ④ 住民主体の地域づくりの推進	地域づくり・まちづくり団体等の育成
	ジェンダー平等を実現しよう	カクゴ① 充実した教育・学習環境の提供 全ての住民の人権が尊重されるまちづくりの推進	学校教育環境の向上 人権教育・啓発の機会提供 男女共同参画の実現
		カクゴ④ 住民主体の地域づくりの推進	地域づくり・まちづくり団体等の育成
	安全な水とトイレを世界中に	カクゴ③ 社会基盤の整備及び利活用の促進 豊かな自然環境の保全、活用	道路網・水道等の社会生活基盤整備 自然環境及び生活環境の保全
		カクゴ④ 移住・定住の促進	住環境整備
	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	カクゴ③ 豊かな自然環境の保全、活用	地球温暖化対策、循環型社会形成 再生可能エネルギーの推進
	働きがいも経済成長も	カクゴ① 各分野を支える後継者づくり	産業を支える人材の確保
		カクゴ② 農村集落の機能強化 「山の都」の基幹産業である農林業等の振興	農村集落の維持 農林業等の基盤強化 森林資源を活かした産業振興 農林産物を活かした地域ブランド化 ・6次産業化の推進
		「山の都」の資源を活用した観光まちづくりの推進	観光受入体制の強化 観光メニューづくりの推進
		にぎわいのある「山の都」の形成	商店街のにぎわいづくり 起業支援、企業誘致

目標	基本方針	基本方針における 主な基本施策
 産業と 技術革新の 基盤をつくらう	カクゴ② 農村集落の機能強化 「山の都」の基幹産業である 農林業等の振興 「山の都」の資源を活用した観光 まちづくりの推進 にぎわいのある「山の都」の形成 カクゴ③ 防災や安全対策の実現 社会基盤の整備及び利活用の促進 カクゴ④ 移住・定住の促進	農村集落の維持 農林業等の基盤強化 森林資源を活かした産業振興 農林産物を活かした地域ブランド化 ・6次産業化の推進 観光受入体制の強化 観光メニューづくりの推進 九州中央自動車道の整備に伴うまちづくり 商店街のにぎわいづくり 起業支援、企業誘致 消防・防災・危機管理対応の強化 道路網・水道等の社会生活基盤整備 公共交通の確保・維持 地域情報化施策の推進 住環境整備 空き家対策
 人や国の 不平等をなくそう	カクゴ③ 社会基盤の整備及び利活用の促進	ユニバーサルデザインの推進
 住み続けられる まちづくりを	カクゴ① 充実した教育・学習環境の提供 各分野を支える後継者づくり カクゴ② 「山の都」の資源を活用した 観光まちづくりの推進 にぎわいのある「山の都」の形成 カクゴ③ 防災や安全対策の実現 社会基盤の整備及び利活用の促進 豊かな自然環境の保全、活用 カクゴ④ 住民主体の地域づくりの推進 移住・定住の促進 「山の都」で育まれた歴史文化の保全 「山の都」らしい魅力ある景観づくりの推進	山都町民としての誇りの醸成 環境を支える人材の確保 地域を支える人材の確保 観光受入体制の強化 観光メニューづくりの推進 九州中央自動車道の整備に伴うまちづくり 商店街のにぎわいづくり 起業支援、企業誘致 消防・防災・危機管理対応の強化 防犯・交通安全・消費者保護対応の強化 道路網・水道等の社会生活基盤整備 公共交通の確保・維持 地域情報化施策の推進 自然環境及び生活環境の保全 再生可能エネルギーの推進 自治振興区による地域づくりの推進 住環境整備 空き家対策 定住支援の仕組みづくり 身の回りに溢れる地域資源（文化財等含む） の再認識と活用 地域文化の維持・伝承 芸術文化の振興 自然・風土と調和した景観づくりの推進
 つくる責任 つかう責任	カクゴ③ 防災や安全対策の実現	消防・防災・危機管理対応の強化
 気候変動に 具体的な対策を	カクゴ① 各分野を支える後継者づくり カクゴ③ 豊かな自然環境の保全、活用	環境を支える人材の確保 地球温暖化対策、循環型社会形成

目標		基本方針	基本方針における 主な基本施策
 陸の豊かさも 守ろう	陸の豊かさも 守ろう	カクゴ② 農村集落の機能強化 「山の都」の基幹産業である 農林業等の振興	農村集落の維持 農林業等の基盤強化 有害鳥獣対策 森林資源を活かした産業振興 農林産物を活かした地域ブランド化 ・6次産業化の推進
		カクゴ③ 豊かな自然環境の保全、活用	自然環境及び生活環境の保全
		カクゴ④ 「山の都」らしい魅力ある景観づくりの推進	自然・風土と調和した景観づくりの推進
 平和と公正を すべての人に	平和と公正を すべての人に	カクゴ① 全ての住民の人権が尊重される まちづくりの推進	人権教育・啓発の機会提供 男女共同参画の実現
		カクゴ③ 防災や安全対策の実現	防犯・交通安全・消費者保護対応の強化
		カクゴ④ 住民主体の地域づくりの推進	自治振興区による地域づくりの推進
 パートナーシップ で目標を 達成しよう	パートナーシップ で目標を 達成しよう	カクゴ① 充実した教育・学習環境の提供	山都町民としての誇りの醸成 学校教育環境の向上
		全ての住民の人権が尊重される まちづくりの推進 各分野を支える後継者づくり	人権教育・啓発の機会提供 男女共同参画の実現 地域を支える人材の確保
		カクゴ④ 住民主体の地域づくりの推進	自治振興区による地域づくりの推進
		「山の都」で育まれた歴史文化の保全	地域づくり・まちづくり団体等の育成 身の回りに溢れる地域資源(文化財等含む) ・の再認識と活用 地域文化の維持・伝承 芸術文化の振興

2. 計画策定の経緯

(1) 第2次山都町総合計画後期基本計画

実施日・期間	実施内容	概要
平成31年4月23日 24日	トップヒアリング	町長、教育長から今後の方針等に関する意見聴取
令和元年5月17日	第1回審議会及び 創生戦略会議	○総合計画、総合戦略策定方針説明 ○策定スケジュール説明
令和元年7月1日	第1回庁内委員会	○総合計画、総合戦略策定方針説明 ○策定スケジュール説明
令和元年8月22日	第2回庁内委員会	○前期基本計画内部評価 ○第1期総合戦略内部評価 ○各課主要事業意見聴取
令和元年8月29日	第2回審議会及び 創生戦略会議	○前期基本計画の検証 ○第1期総合戦略の検証
令和元年10月7日	中高生アンケート	町内3中学校と矢部高校、全生徒を対象に実施
令和元年10月9日	町民アンケート	町内在住18歳以上の住民の中から2,000名を無作為に抽出して実施
令和元年10月24日 25日	庁内ヒアリング	各課から現行施策の成果と課題及び今後、実施予定の施策について意見聴取
令和元年12月25日 ～27日	庁内ヒアリング	計画素案の確認修正
令和2年1月10日	第3回庁内委員会	○人口ビジョンに対する意見聴取 ○住民アンケートの報告 ○後期基本計画（素案）に対する意見聴取
令和2年1月15日	第3回審議会及び 創生戦略会議	○計画策定に係る諮問 ○人口ビジョンの説明・審議 ○住民アンケート報告 ○後期基本計画（素案）説明・審議
令和2年1月17日	第4回庁内委員会	○審議会意見等の共有、意見交換
令和2年1月24日 ～31日	パブリックコメン ト	
令和2年2月12日	第4回審議会及び 創生戦略会議	○後期基本計画（案）説明・審議 ○後期基本計画の答申

(2)「やまとが輝く 28 の未来図」(地域ビジョン) 振り返り

実施日・期間	実施内容	概要
令和元年 6 月 21 日	自治振興区代表者 会議	○地域づくり活動取組事例発表 ○令和元年度地域ビジョン振り返りに伴う、住民ワークショップ開催について説明
令和元年 6 月 27 日	職員研修会	職員ファシリテーター研修の実施
令和元年 7 月～10 月	第 1 回地域未来図 ワークショップ	これまでの 5 年間を振り返り、地域ビジョンに沿ってできたことやできなかったことの確認を行う
令和元年 11 月 12 月	第 2 回地域未来図 ワークショップ	現在の課題の整理を行い、これからの 5 年間で取り組みたいことについて、ビジョンの修正を行う

3. 総合計画審議会及び山の都まち・ひと・しごと創生戦略会議委員名簿

No.	氏名（敬称略）	所属	備考
1	田辺 成一	山都町商工会 会長	会長
2	武元 典雅	明星学園 理事長	副会長
3	工藤 文範	山都町議会 議長	
4	梶原 哲	上益城農業協同組合 組合長	
5	山下 泰雄	山都町観光協会 会長	
6	松永 陽一	山都町校長会 会長	
7	春高 徳子	山都町女性の会 会長	
8	佐藤 剛	山都町消防団 副団長	
9	藪 久裕	山都町商工会 青年部長	
10	石井 陽子	やまんまの会 理事	
11	高橋 富美代	農業委員会 委員	
12	渡邊 加代子	民生児童委員	

※以下、山の都まち・ひと・しごと創生戦略会議委員のみ

No.	氏名（敬称略）	所属	備考
13	松添 直隆	熊本県立大学 教授	
14	境 章	熊本学園大学 教授	
15	熊本 伊織		地方創生アドバイザー
16	小山 光由樹		地方創生アドバイザー
17	下田 美鈴		地方創生アドバイザー
18	大嶋 康裕	矢部高等学校 校長	

4. 総合計画後期基本計画案について（諮問）

山企第831号
令和2年1月15日

山都町総合計画審議会
会長 田辺 成一 様

山都町長 梅田 穰

第2次山都町総合計画後期基本計画の策定について（諮問）
このことについて、山都町附属機関に関する条例第2条の規定に基づき、
第2次山都町総合計画後期基本計画について、貴審議会の意見を求めます。

5. 総合計画後期基本計画案について（答申）

令和2年2月12日

山都町長 梅田 穰 様

山都町総合計画審議会
会長 田辺 成一

第2次山都町総合計画後期基本計画の策定について（答申）

令和2年1月15日付け山企第831号にて諮問された件について、審議しました結果、その内容について妥当であると認め、次の意見を添え答申いたします。

記

- 1 本審議会において出された意見・提案やパブリックコメントの結果などを十分に踏まえ、目指す将来像の実現に向け、計画を推進されますよう要望します。
- 2 総合計画の推進に当たっては、人口減少、少子高齢化による地域社会や各種産業などの担い手不足は、中長期的なまちづくりの最重点課題であることから、人口減少問題に寄与する各重点戦略に力を入れ、町の将来像の実現に向け最善を尽くされますよう要望します。
- 3 進行管理にあたっては、毎年度成果の検証と必要な改善を行い、各指標の達成状況を踏まえ、成果の見える取組に努められますよう要望します。

第2次山都町総合計画

後期基本計画

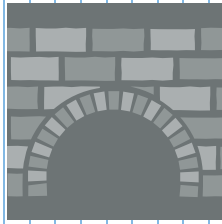
2020-2024

2020年3月発行

発行 山都町

熊本県上益城郡山都町浜町6番地

TEL 0967-72-1111



令和2年3月

